

平成 28 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会  
事業報告

【総括】

今日、地域住民から寄せられる多様な課題には、「無縁社会」とも呼ばれる家族や地域のつながりが希薄化することによる社会的孤立や権利侵害、経済的困窮、ひきこもりなど、深刻な福祉課題・生活課題があります。このような中で、公的サービスだけでは解決できない複合的な課題を抱えている人は少なくなく、より柔軟な福祉サービスの構築や住民相互の支え合いの仕組みづくりなど、多様な課題の解決や予防に向けての取り組みが求められています。

そこで、本会では、広川町地域福祉計画・広川町地域福祉活動計画を福祉指針とした平成 28 年度本会事業計画に基づきまして、だれもが安心して健やかに暮らし続けていける福祉のまちづくりの実現に向け事業に取り組みました。

①地域住民、福祉関係団体、事業者、行政、社協等が役割分担をしながら「ふくしのまちづくり」に取り組む地域包括ケアシステムの構築に向け、生活支援コーディネーターを設置し、地域資源・福祉ニーズを把握し住民主体の福祉活動を推進することを目的に住民福祉座談会や地域カフェを実施いたしました。

②生活福祉資金貸付事業を柱とした生活困窮に関する相談・支援及び判断能力が不十分な人を住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援する日常生活自立支援事業に関する相談・支援は共に急激な増加傾向にあり、制度や公的な福祉サービスへのつなぎ、専門機関・支援団体との連携体制の強化に努めるとともに、緊急的な食糧支援などに取り組みました。

③在宅福祉サービス事業につきましては、介護保険制度の改正に対応すべく、職員配置の見直し等に取り組み、より質の高い在宅福祉サービスの提供体制づくりに取り組みましたが、介護報酬の見直し、利用者数の減少等の影響は大きく、今後も、引き続き事業運営の財政的安定化に取り組んでまいります。

④社会福祉法人の経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、公益的な取り組みの実施等を目的に施行された社会福祉法制度改革に伴い、定款変更及び諸規程の整備等に取り組みました。

本年度におきましても、広川町の更なる福祉の充実・発展のため、多種多様化する地域や住民の福祉ニーズ、その他あらゆる福祉課題、役割を積極的にとらえ専門性を持って対応し、福祉サービスの創造、事業推進に努めてまいります。

【実施事業の内容】

1. 法人運営事業

社会福祉協議会の基本的性格としての、非営利性、公益性、公共性を重視し、役員及び評議員との連携を強化しながら組織体制の強化に取り組みました。

①理事会

回	開催日時	議 事
---	------	-----

第 1 回	4/28 (木) 13:30～	議案第 1 号 議案第 2 号	社会福祉法人広川町社会福祉協議会会長、副会長の互選について 社会福祉法人広川町社会福祉協議会評議員の同意について (案)
第 2 回	5/25 (水) 10:00～	議案第 1 号	平成 27 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会事業報告及び決算の認定について
第 3 回	平成 29 年 1/11 (水) 10:00～	議案第 1 号 議案第 2 号 議案第 3 号	社会福祉法人広川町社会福祉協議会評議員の同意について (案) 平成 28 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会会計補正予算 (案) について 社会福祉法人広川町社会福祉協議会定款の変更について (案)
第 4 回	2/21 (火) 10:00～	議案第 1 号 議案第 2 号	社会福祉法人広川町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営規程の制定について (案) 社会福祉法人広川町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について (案)
第 5 回	3/23 (木) 10:00～	議案第 1 号 議案第 2 号 議案第 3 号 議案第 4 号	社会福祉法人広川町社会福祉協議会評議員候補者の推薦 (案) について 社会福祉法人広川町社会福祉協議会経理規程の改正 (案) について 平成 29 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会事業計画 (案) について 平成 29 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会会計予算 (案) について

## ②評議員会

回	開催日時	議 事	
第 1 回	4/21 (木) 13:30～	議案第 1 号	社会福祉法人広川町社会福祉協議会役員を選任について (案)
第 2 回	5/25 (水) 13:30～	議案第 1 号	平成 27 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会事業報告及び決算の認定について

第3回	7/4 (月) 10:00～	議案第1号 社会福祉法人広川町社会福祉協議会監事の選任について (案)
第4回	11/1 (火) 13:30～	議案第1号 社会福祉法人広川町社会福祉協議会理事の選任について (案)
第5回	平成29年 1/11 (水) 10:00～	議案第1号 平成28年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会会計補正予算 (案) について 議案第2号 社会福祉法人広川町社会福祉協議会定款の変更について (案)
第6回	3/23 (木) 15:30～	議案第1号 平成29年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会事業計画 (案) について 議案第2号 平成29年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会会計予算 (案) について

### ③監査

回	開催日時	監査内容
第1回	5/17 (火) 18 (水) 13:30～	平成28年1月～3月分検査 平成27年度決算監査
第2回	10/19 (水) 13:30～	平成28年4月～6月分検査
第3回	平成29年 1/30 (月) 13:30～	平成28年7月～9月分検査
第4回	2/17 (金) 13:30～	平成28年10月～12月分検査

### ④評議員選任・解任委員会

回	開催日時	議事
第1回	平成29年 3/28 (火) 10:00～	議案第1号 社会福祉法人広川町社会福祉協議会評議員の選任 (案) について

### ⑤社会福祉法人福岡県共同募金会広川町支会理事会

回	開催日時	議事
---	------	----

第1回	9/21(水) 13:30~	議案第1号 平成28年度社会福祉法人福岡県共同募金会広川町支会一般会計予算(案)について 議案第2号 平成28年度赤い羽根共同募金の推進(案)について
-----	-------------------	--

## 2. 地域福祉事業

誰もが安心して暮らすことができる地域社会、「ふくしのまちづくり」を基本理念とし、住民とともに行政等関係機関と連携を図りながら、地域福祉活動の推進、充実に取り組みました。

### (1) 地域福祉活動計画に基づく地域福祉の推進

広川町の地域福祉計画と協働・補完し合う計画として整合性を図りながら、広川町における効果的な地域福祉の推進に取り組みました。

### (2) 地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み

#### ①生活支援コーディネーター設置事業(生活支援体制整備事業)(町受託)【新規】

介護予防や生活支援サービスを担う社会福祉法人、NPO、民間企業、ボランティア等の様々な主体と連携しながら、多様な支援体制を構築していくことを目的に、生活支援コーディネーターを設置し、地域資源の把握やニーズの分析を行い、高齢者等の生活支援・介護予防の基盤整備に取り組みました。

住民福祉座談会の実施	18回	(上)馬場、草場、一応、六田、長延上・下 (中)太原、清楽茶屋、久泉、扇島、吉里、川瀬、長徳、古賀、緑ヶ丘、川瀬北、北新代 (下)智徳
広川町高齢者等生活支援体制整備協議会への参画	4回	社協より、生活支援コーディネーター2名、認知症地域支援推進員1名、総務・地域福祉係職員1名が参画
生活支援体制整備事業検討会議等の開催	7回	福祉課担当職員との協議

#### ②介護予防・地域支え合い事業(町受託)【新規】

住民主体の介護予防、支え合いの仕組み創設に向け、増永行政区をモデル地域として「地域カフェ」を開催し、住民主体の新たな通いの場、支え合いの仕組みづくりの推進に取り組みました。

##### ■地域カフェの開催

実施	内容	参加者
平成29年 2/14(火) 13:30~15:30	「広川町の今、増永行政区の今後をみつめよう！」 講師：九州大谷短期大学福祉学科教授 中村秀一氏	39人
3/2(木) 13:30~15:30	「これからの地域・暮らしについて語り合おう！」 講師：公益財団法人さわやか福祉財団 新地域支援事業 担当リーダー 高橋望氏	27人
3/9(木) 13:30~15:30	「私たちの暮らしが広がる！」 講師：公益財団法人さわやか福祉財団 新地域支援事業 担当リーダー 高橋望氏	27人

3/14 (火) 13:30～15:30	「認知症を学び地域で支えよう！」 講師：広川町社会福祉協議会生活支援係長 認知症地域支援推進員 高鍋拡美 氏	23人
3/21 (火) 13:30～15:30	「これならできるを見える化しよう！」 講師：広川町社会福祉協議会総務・地域福祉係 生活支援コーディネーター 陶山美智子 氏	23人

会場：増永行政区公民館

### ③認知症施策総合推進事業（町受託）

地域で暮らす認知症の人が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域住民や様々な専門機関との連携のもと、支え見守り合う仕組みづくりに取り組みました。

#### ■認知症理解の普及啓発、認知症予防・早期発見を目的とした事業の開催

推進員による認知症理解普及啓発	7回	サロン、老人クラブなど
認知症サポーター養成講座	2回	元気な地域づくり講座、上広川小学校4年生

#### ■認知症講演会

開催日時	参加者数	内容
第1クール 11/16 (水) 14:00～15:30	35人	テーマ「認知症は怖く無い！誰でもかかります」 認知症スクリーニング、個別面談 講師：久留米大学高次脳疾患研究所 森田喜一郎 客員教授
第2クール 11/28 (水) 14:00～15:30	28人	

会場：広川町保健・福祉センターはなやぎの里 3階 多目的ホール

#### ■医療機関、相談機関、地域との連携及び困難ケース対応を目的とした会議等への参画

地域ケア会議	1回
介護予防担当者会議	12回
生活支援体制整備協議会	4回
生活支援体制整備事業検討会議	7回

#### ■認知症に関する相談支援事業

相談実件数	55件
-------	-----

### (2) 高齢者福祉の推進

#### ①高齢者いきいきサロン支援事業（町受託）

住民主体の地域の寄り合い活動であるサロン活動を支援し、地域のつながりづくりや、お互いさまの支え合いの仕組みづくり、介護予防の推進に取り組みました。

#### ■サロン活動実施地域（平成29年3月31日現在）

上広川（7サロン）	馬場、内田、草場、一応、六田、吉常上・下、長延上・下
中広川（12サロン）	太原、久泉、扇島、吉里、川瀬、長徳、古賀、川瀬北、緑ヶ丘、北新代、清楽茶屋、太田
下広川（1サロン）	智徳
合計	20サロン

#### ■サロンの運営、立ち上げの支援

職員延派遣回数	141 回
講師等コーディネート数	78 件
サロン運営、立ち上げに関わる相談支援	129 件
サロン出前講座の実施	0 件

■ サロン実施地域の情報交換、レクリエーション研修会の開催  
「元気な地域づくり講座」

開催日時	内 容	参加者数
6/29 (水) 13:30～15:30	スカットボール&室内で行えるレクリエーション 講師：広川町社会福祉協議会 総務・地域福祉係	42 人
7/6 (水) 13:30～15:00	健康レクササイズ『365日の紙飛行機』脳トレの紹介 講師：健康レクササイズインストラクター 黒田幸子 氏	45 人
7/27 (水) 13:30～15:00	認知症サポーター養成講座～認知症の人と家族を支える って?～ 講師：広川町社会福祉協議会生活支援係長 認知症地域支援推進員 高鍋拡美 氏	50 人

会場：広川町保健・福祉センターはなやぎの里 3階 多目的ホール

■ サロン視察団体との連絡調整及び交流会の開催

開催日時	内 容	開催場所
7/11 (月) 10:00～	筑紫野市むさしヶ丘団地訪問見守り「ひまわり会」視察 受入 「川瀬北行政区の買い物支援について」	町民交流センター いこっと
7/20 (水) 10:30～	みやま市校区社協役員研修会への協力 「川瀬北行政区北シネマサロン実践報告」	山川市民センター ホール
10/12 (水) 10:00～	行橋市北校区をよくする会視察受入 「川瀬北行政区の買い物支援について」	町民交流センター いこっと
11/28 (月) 10:00～	大木町荒牟田いきいき和加波サロンへの視察同行 ※川瀬北行政区北シネマサロン視察事業として	大木町健康福祉セ ンター視聴覚室

② ふれあいいいきいきサロン助成事業

サロン活動の運営にかかる経費の財政支援を行い、サロン活動の継続と充実の支援に取り組みました。

助成決定サロン	18 サロン	馬場、内田、草場、一応、六田、長延上下、太原、 清楽茶屋、久泉、扇島、太田、吉里、川瀬、長徳、古賀、 川瀬北、北新代、智徳
---------	--------	---

③ ひとり暮らし高齢者のつどいの開催 (第 36 回)

地域で暮らすひとり暮らしの高齢者が地域で孤立することなく、人とのつながりの中で暮らせる地域づくりを推進することを目的に、ひとり暮らし高齢者のつどいを開催いたしました。

開催日時	開催場所	参加人数
10/14 (金) 10:30～	吉野ヶ里温泉卑弥呼の湯 (佐賀県三養基郡)	141 人 男性 25 人 女性 116 人

#### ④合同金婚式の開催 (第 38 回)

結婚 50 周年を迎えられたご夫妻をお祝いするため、合同金婚式を開催いたしました。

開催日時	開催場所	参加人数
11/11 (金) 10:00～	料亭 扇屋 (広川町太田)	33 組

### (3) 当事者課題への支援

#### ①家族介護教室及び家族介護者交流事業 (町受託)

介護当事者グループ (家族介護者の会「なのはな会」) と協働し、介護教室や介護者同士の交流会・情報交換会を行い、介護を一人で抱え込まない支援体制づくりに取り組みました。

#### ■家族介護教室の開催

開催日時	内 容	参加者数
11/7 (月) 13:30～16:00	●身体介護編「わたしが知りたい介護の方法！！実際はこんなことが起きている！！」 講師：九州大谷短期大学 専攻科教授 森永牧子 氏 福祉学科准教授 塚本真由美 氏	7 人
12/19 (月) 13:30～16:00	●認知症編「認知症の人はどのように暮らし、どんなことを感じている？疑似体験から認知症について考える～」 講師：九州大谷短期大学 専攻科教授 森永牧子 氏 福祉学科准教授 塚本真由美 氏	11 人
平成 29 年 1/23 (月) 13:30～16:00	●コミュニケーション編「知っているようで知らない難聴 (老人性難聴) について～」 講師：九州大谷短期大学 専攻科教授 森永牧子 氏 福祉学科准教授 塚本真由美 氏	8 人
2/13 (月) 13:30～16:00	●口腔ケア編「あなどれないお口の健康とケアの方法～」 講師：九州大谷短期大学 専攻科教授 森永牧子 氏 専攻科助教 田中悠 氏	4 人
3/6 (月) 13:30～16:00	●排泄ケアと福祉用具編「介護ストレスナンバーワンとも言える「排泄ケア」。要介護者にも介護者にも助かるケアの方法と福祉用具について～」 講師：九州大谷短期大学 専攻科教授 森永牧子 氏 福祉学科准教授 塚本真由美 氏 カミ商事株式会社 税田陽子 氏	5 人

会場：広川町保健・福祉センターはなやぎの里 3 階 多目的ホール

#### ■家族介護者交流事業

## 介護者カフェの開催

開催日数	12日	毎月最終月曜日 14:00～（12月のみ第3月曜日）
延参加者数	49人	
カフェ形式で実施 ・介護当事者（介護経験者含む）同士の交流 ・介護情報の交換、介護ストレスの軽減 ※2月開催の介護者カフェにおいて嬉野温泉病院（佐賀県嬉野市）視察交流受入		

会場：広川町保健・福祉センターはなやぎの里 1階 休憩室

## ■介護者のつどいの開催

開催日時	内容	参加者数
平成29年 3/15（木） 10:00～16:00	①講演「心と身体を癒すハンドケア」 講師：日本セラピューティック・ケア協会 代表 秋吉美千代 氏 ②介護者同士の意見交換 ③心と身体のリフレッシュ（交流、会食、入浴）	19人

会場：筑紫野 天拝の郷（筑紫野市）

## ②母子・父子世帯親子招待会の開催

ひとり親家庭が、地域で孤立することなく、地域のつながりの中で暮らしていくことを促進することを目的に、母子・父子世帯親子招待会を開催いたしました。

開催日時	開催内容	参加人数
8/20（土） 8:00～17:50	しものせき水族館 海響館	18世帯 (48人)

## ③車椅子貸与事業

日常生活で、緊急的、一時的に車椅子を必要とする方に、介護負担・経済的負担の軽減を目的に、無料で車椅子の貸与を行いました。

車椅子台数	18台
貸与件数	26件

## (4) 児童福祉対策事業

### ①福祉教育・福祉学習の推進

#### ■福祉教育教材『ともに生きる』配布活用

福岡県社会福祉協議会が作成した福祉教育教材『ともに生きる』を町内の小学校に配布し、福祉教育・福祉学習の推進に取り組みました。

配布対象者	町内小学校5年生
配布数	185冊（上広川小学校37冊、中広川小学校112冊、下広川小学校36冊）

#### ■福祉教育の実施

年少者も高齢者も、障がいのある人も、国籍や言葉の異なる人も、すべての人々がこの社会の中で、心豊かで幸せな生活を送ることができるように、「ともに学び、ともに生きる」理念に基づいた福祉教育活動に取り組みました。

実施日時	実施内容	対象者
------	------	-----



7/14 (木) 9:15~11:05	総合学習「共に生きるとは？」 車椅子・アイマスク体験から共に生きるを考える	中広川小学校 4年生
9/16 (金) 14:00~15:00	総合学習「共に生きるとは？」 車椅子・アイマスク体験から共に生きるを考える	上広川小学校 4年生
9/30 (金) 10:45~12:00	総合学習「共に生きるとは？」 身体障がいのある当事者との交流から共に生きる を考える	中広川小学校 4年生

## ②児童遊場整備等事業

行政区の児童遊具用塗料を配布し、広川町内における児童の健康増進に取り組みました。

児童遊具用塗料配布数	39 缶	13 行政区
児童遊場整備等補助金	0 件	

※平成 28 年度をもって事業終了

## (5) 愛のネットワーク活動助成事業

地域住民が孤立することなく、安心して住み慣れた地域で生活できるように、地域住民や福祉・医療関係機関が密接な連携をとりあい対処するための民生委員児童委員の活動に対して助成金を交付し、地域の支え合いの仕組みづくりの支援に取り組みました。

## (6) 相談・支援事業

### ①高齢者地域支援体制整備評価事業（心配ごと相談）（町受託）

日常生活上のあらゆる相談に応じ、内容に応じた福祉サービスや機関へのつなぎ、心配ごとの早期対応に取り組みました。

開催日数	25 日	毎月隔週水曜日（9:00~15:00）
相談件数	6 件	
相談内容	生計、職業、健康・保健・衛生、その他	

## ②生活福祉資金貸付事業

低所得者や高齢者、障がいの者の生活を経済的に支援し、地域での生活と社会参加を図ることを目的とした貸付制度の相談窓口として、他機関と連携した支援に取り組みました。

新規借受者数	14 人
平成 28 年度末現在の借受者数	27 人

## ③日常生活自立支援事業

認知症、知的障がい、精神障がいなどで、判断能力が不十分なため、日常生活でお困りの人が地域で安心して生活できるよう、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理の支援に取り組みました。

新規支援者	2 人
平成 28 年度末現在の支援者数	6 人

## ④生活困窮者緊急食料支援事業【新規】

生活資金に困窮し、今日明日の食糧支援が必要な人に対し、生活保護や生活福祉資金の貸付等、次なる支援へのつなぎを支える仕組みとして、緊急的な食糧支援を行いました。

食糧支援件数	9 件
食糧受入件数（寄付受入件数）	12 件

### 3. 在宅福祉サービス事業

住民の自立した在宅生活を支えるため、質の高い在宅福祉サービスの提供に取り組みました。また、関係機関と連携し、サービス調整を図りながら、総合的なケア体制の充実に取り組みました。

#### （1）介護保険事業

##### ①居宅介護支援（ケアマネジメント）事業

介護保険法に基づき、介護を必要とする人が、自宅で適切にサービスを利用できるように、ケアマネジャーによるケアプランの作成、介護相談、申請代行等に取り組みました。

事業種別	延利用者数	前年度比
介護予防	84 人	42 人
介護保険	676 人	△6 人
合 計	760 人	36 人

##### ②訪問介護（ホームヘルプ）事業

介護保険法に基づき、在宅の要支援・要介護者に対し、訪問介護員（ホームヘルパー）が訪問し、身体介護や家事支援、生活等に関する相談、その他必要な日常生活上の支援に取り組みました。

事業種別	延利用者数	前年度比
介護予防	162 人	△74 人
介護保険	101 人	8 人
合 計	263 人	△66 人

##### ③通所介護（デイサービス）事業

介護保険法に基づき、デイサービスに通う在宅の要支援者・要介護者に対し、日常生活上の支援や生活機能訓練などを行い、利用者の心身機能の維持向上と、家族負担の軽減に取り組みました。

事業種別	延利用者数	前年度比
介護予防	870 人	△282 人
介護保険	3,946 人	△495 人
合 計	4,816 人	△777 人

#### （2）障害者総合支援事業

##### ①居宅介護（ホームヘルプ）事業

障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスの支給決定を受けた障がい児・者に対し、訪問介護員（ホームヘルパー）が訪問し、身体介護や家事支援、生活等に関する相談、その他必要な日常生活上の支援に取り組みました。

延利用者数	前年度比
48 人	△20 人

#### （3）町受託事業

### ①広川町介護予防教室いきいき元気教室事業

高齢者の介護予防を目的とし、健康体操や認知症予防の脳トレ学習、レクリエーションを楽しみながら行う通所型の介護予防教室として、参加者同士のふれあいを通じて、高齢者が家に閉じこもることを防ぎ、生きがいのある生活の継続に取り組みました。

延利用者数	前年度比
4,565 人	△92 人

### ②広川町生活管理指導員派遣（ホームヘルプ）事業

一時的に在宅での家事等が困難な人に対し、訪問介護員（ホームヘルパー）が訪問し、一人でもできる家事の方法をアドバイスしたり、一緒に家事を行うことで、本人の自立した生活の支援に取り組みました。

延利用者数	前年度比
267 人	216 人

### ③広川町在宅介護支援センター運営事業

在宅で介護が必要な人、一人暮らしや認知症等で生活に不安がある人、またその家族からの介護の相談に応じ、内容に応じた福祉サービスや機関へのつなぎ、介護・福祉サービスの申請代行等の支援に取り組みました。また、一人暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯の実態把握訪問を行い、高齢者の生活課題、福祉課題の早期発見・早期対応に取り組みました。

相談件数	159 件
実態把握件数	486 件

### ④広川町介護予防事業等アセスメント事業

広川町が実施する介護予防事業等の利用申請者を、各事業の要綱に規定する対象者として決定するための聞き取り調査（事前評価：アセスメント）及び必要な時期での評価を実施いたしました。

延実施者数	備考
29 人	いきいき 18、生活管理 5、配食 6

## 4. 指定管理経営事業

広川町保健・福祉センターはなやぎの里の指定管理者として、施設機能の住民理解をさらに深め、利用者ニーズの充足を第一としたサービスの提供を行い、適正な管理・経営に努めました。

### ①広川町保健・福祉センター管理・経営事業

#### ■一般入館者実績（休憩室・入浴・健康器具利用者）

利用種別	延利用者数	前年度比
町内	9,401 人	△16 人
町外	832 人	88 人
合計	10,233 人	72 人

#### ■貸出部屋利用実績

貸出件数	前年度比
798 件	△8 件

## 5. ボランティア活動促進事業

地域住民のボランティア活動に関する理解と関心を深め、ボランティアの育成及びボランティア活動の支援を行うとともに、ボランティア団体相互の連携を図り、社会福祉の増進のために事業を推進いたしました。また、平成 28 年度は、今後のボランティア活動センターのあり方を再検討するため、町協働推進課と広川町ボランティア活動センター体制強化検討会議を開催し、平成 29 年度からの 3 年計画として広川町ボランティア活動センター運営計画を策定いたしました。

### (1) ボランティア活動センター事業

ボランティア活動センター“よかよか”をボランティア活動促進の拠点として運営するとともに、ボランティアの育成やボランティア活動の普及啓発を目的とした事業に取り組みました。

区 分	本年度	前年度比
開館日数	243 日	1 日
ボランティア団体登録数	34 団体	5 団体
ボランティア個人登録数	64 人	6 人
利用者数（来館者数）	1,558 人	391 人
ボランティアコーディネート件数	46 件	5 件
相談件数	160 件	128 件

### ■ ボランティア活動保険加入実績

加入者数	前年度比
408 人	103 人

### ■ ボランティア活動センター視察受入

実施日時	内 容
12/7（水） 13：30～	行橋市社会福祉協議会視察受入 ・広川町ボランティア活動センター事業説明及び情報交換

### (2) 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業

地域の高齢者が健康で生きがいのある生活を送り、高齢者自身はその推進に取り組むことを目的とした「ひろかわ健康隊養成講座」を開催し、高齢者の生きがい健康づくり、高齢者が活躍できる地域づくりの推進に取り組みました。

#### ■ ひろかわ健康隊養成講座の開催

「だれでも・どこでも・気軽に体操！～広川まち子ちゃん元気アップ体操を皆でつくろう～」

開催日時	内 容	参加者数
11/4（金） 10：00～11：30	「介護予防に必要な筋肉の動きを確認しよう！」 講師：NPO 法人福岡県レクリエーション協会 健康レクササイズインストラクター 黒田幸子 氏	延参加者数 119 人
11/7（月） 10：00～11：30	「広川まち子ちゃん元気アップ体操のベースを作ろう！」 講師：NPO 法人福岡県レクリエーション協会 健康レクササイズインストラクター 黒田幸子 氏	
11/14（月） 10：00～11：30	「広川まち子ちゃん元気アップ体操を完成させよう！」 講師：NPO 法人福岡県レクリエーション協会 健康レクササイズインストラクター 黒田幸子 氏	新規修了者 5 人
11/18（金） 10：00～11：30	「キューイングをマスターし、実演しよう！」 講師：NPO 法人福岡県レクリエーション協会	

	健康レクササイズインストラクター 黒田幸子 氏	
--	-------------------------	--

会場：広川町保健・福祉センターはなやぎの里 3階 多目的ホール

### ■広川まち子ちゃん元気アップ体操 DVD&体操図解の作成

地域で実践できる介護予防体操として「広川まち子ちゃん元気アップ体操」を普及・啓発するため、DVD 及び体操図解の制作に取り組みました。

### ■ひろかわ健康隊による高齢者の生きがいと健康づくり啓発・促進事業の実施

「地域カフェ」への参画

内 容	参加者
増永行政区をモデル地区として実施した「地域カフェ」において、「広川まち子ちゃん元気アップ体操」を参加者の皆さんと実施	健康隊 5人

### (3) 災害ボランティアセンターに関すること

平成 28 年度は 4 月に発生した熊本地震における福岡県内社会福祉協議会の災害支援として、益城町災害ボランティアセンターに職員 1 名を派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援等を実施いたしました。

派遣期間	実施内容
6/23 (木) ~6/27 (月) 5 日間	熊本県益城町災害ボランティアセンター運営支援

## 6. 福祉関係団体支援事業

福祉関係団体と連携を図りながら活動支援、地域福祉の向上に努め、地域福祉の重要性を、みんなで考え、課題を共有化し、役割分担を明らかにし、よりよい「ふくしのまちづくり」に取り組むことを目的とし、福祉関係団体の支援に取り組みました。

### ①広川町民生委員・児童委員協議会

民生委員・児童委員数	37 名
------------	------

### ②広川町老人クラブ連合会

クラブ数	30 クラブ
会員数	2,503 名

### ③広川町身体障害者福祉協会

会員数	180 名
-----	-------

### ④広川町遺族会

会員数	238 名
-----	-------

### ⑤広川町心身障害者（児）父母の会

会員数	13名
-----	-----

#### ⑥ 広川町母子寡婦福祉会

会員数	35名
-----	-----

### 7. 広報・啓発活動事業

広川町の福祉関連情報が「誰でも、いつでも、どこにいても」効果的に得られるよう、幅広く周知させることを目的に、広報誌やホームページなどの様々な手段を用いて、福祉関連情報提供の充実に取り組みました。

広報・啓発媒体	内容
『社協だより』	8月、12月、3月の年3回発行 全戸配布
『広報ひろかわ』	寄付等報告、各種事業・企画の開催案内などを掲載
社協ホームページ	専用ウェブサイトによる社協の地域福祉活動等の情報発信 URL hirokawashakyou.jp

#### ■ 広報テープ貸与事業

朗読ボランティア広川テープの会の協力により、「広報ひろかわ」「社協だより」を音訳・録音し、視覚に障がいのある人への貸与を行いました。

#### ■ 「福祉入門教室」事業の推進

地域住民の「身近な福祉」「わかりやすい福祉」「福祉の基礎知識の習得」をテーマに、福祉人材の発掘・育成を図り、地域福祉の土壌づくりに取り組みました。平成28年度は「ふくし」をもっと身近なものとして普及・啓発する体制づくりを目的に、広報のあり方について考える教室として開催いたしました。

#### 広報担当職員研修『思わず手に取る・目にとまる広報について学ぼう』

開催日時	内容
平成29年 2/6(月) 14:00~16:00	広報誌の振り返り～広報企画のブラッシュアップ「保持・課題・挑戦」 アドバイザー：NPO法人ミディエイド理事 芹田博 氏
2/15(水) 14:00~16:00	ホームページの振り返り～広報企画のブラッシュアップ「保持・課題・挑戦」 アドバイザー：NPO法人ミディエイド理事 芹田博 氏
2/28(火) 14:00~16:00	改善案Ⅰ～作成体制とレイアウトの再構築 アドバイザー：NPO法人ミディエイド理事 芹田博 氏
3/17(金) 15:00~17:00	改善案Ⅱ～作成体制とレイアウトの再構築 アドバイザー：NPO法人ミディエイド理事 芹田博 氏